

平成 29 年度久喜市後期高齢者医療特別会計
決算に係る主要な施策の成果に関する調書

1. 歳入決算比較

(単位：円、%)

区 分	平成 29 年 度							平成 28 年 度						
	最終予算額	調定額	収入済額	収入割合		収入済額		最終予算額	調定額	収入済額	収入割合		収入済額	
				対 予算	対 調定	対 前 年度比	構成比				対 予算	対 調定	対 前 年度比	構成比
後期高齢者医療 保険料	1,312,800,000	1,317,761,690	1,309,197,350	99.7	99.4	107.9	79.6	1,220,300,000	1,220,057,630	1,213,630,810	99.5	99.5	106.6	79.3
分担金及び負担金	6,834,000	7,073,743	7,073,743	103.5	100.0	101.0	0.4	6,567,000	7,001,066	7,001,066	106.6	100.0	104.4	0.5
使用料及び手数料	1,000	0	0	0.0	-	-	0.0	1,000	0	0	0.0	-	-	0.0
繰 入 金	321,803,000	321,802,928	321,802,928	100.0	100.0	106.4	19.6	302,521,000	302,520,658	302,520,658	100.0	100.0	103.1	19.8
繰 越 金	3,728,000	3,728,813	3,728,813	100.0	100.0	87.1	0.2	4,281,000	4,281,354	4,281,354	100.0	100.0	88.2	0.3
諸 収 入	4,809,000	3,924,625	3,924,625	81.6	100.0	116.3	0.2	6,963,000	3,374,186	3,374,186	48.5	100.0	98.2	0.2
歳 入 合 計	1,649,975,000	1,654,291,799	1,645,727,459	99.7	99.5	107.5	100.0	1,540,633,000	1,537,234,894	1,530,808,074	99.4	99.6	105.8	100.0

※構成比は、原則として小数点以下第2位を四捨五入していますので、合計が100.0にならない場合があります。

2. 歳出決算比較

(単位：円、%)

区 分	平成 29 年 度						平成 28 年 度					
	最終予算額	支出済額	不用額	支出割合			最終予算額	支出済額	不用額	支出割合		
				執行率	対 前 年度比	構成比				執行率	対 前 年度比	構成比
総 務 費	71,186,000	69,489,744	1,696,256	97.6	112.8	4.2	63,859,000	61,594,422	2,264,578	96.5	98.9	4.0
後期高齢者医療 広域連合納付金	1,568,961,000	1,564,898,238	4,062,762	99.7	107.3	95.3	1,464,442,000	1,458,479,158	5,962,842	99.6	106.2	95.5
諸 支 出 金	7,828,000	7,139,873	688,127	91.2	101.9	0.4	10,332,000	7,005,681	3,326,319	67.8	95.9	0.5
予 備 費	2,000,000	0	2,000,000	0.0	-	0.0	2,000,000	0	2,000,000	0.0	-	0.0
歳 出 合 計	1,649,975,000	1,641,527,855	8,447,145	99.5	107.5	100.0	1,540,633,000	1,527,079,261	13,553,739	99.1	105.9	100.0

※構成比は、原則として小数点以下第2位を四捨五入していますので、合計が100.0にならない場合があります。

3. (1) 久喜市における後期高齢者医療被保険者数

年度 \ 区分	被保険者数 (人)	総人口 (人)	加入率 (%)
29	19,273	153,714	12.5
28	18,279	154,016	11.9

※被保険者数、総人口それぞれ年度末現在の数値

(2) 保険料率

年度 \ 区分	所得割率 (%)	被保険者均等割額 (円)
29	8.34	42,070
28	8.34	42,070

(款) 1 総務費	(項) 2 徴収費	(目) 1 徴収費	(単位：円)
事業名 (所管課)	支出額	事業の成果	決算書の ページ
徴収事業 (国民健康保険課)	4,933,358	<p>(目的) 後期高齢者医療保険料の納付の履行を求めます。</p> <p>(対象) 後期高齢者医療保険料納付義務者</p> <p>(手段) 高齢者の医療の確保に関する法律第104条に基づき、納付義務者に対して、後期高齢者医療保険料の納入通知書を発行しました。なお、年度途中で異動のあった場合は、月割賦課により納入通知書を発行しました。また、保険料の未納者に対して、督促状・催告書の送付及び臨宅徴収等を行い保険料の徴収に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納入通知書発行 当初(7月) 18,548件(特別徴収 15,463件、普通徴収 3,085件) <li style="padding-left: 2em;">随時(年11回) 3,147件 ・督促状発送 3,171件 ・催告書発送 523件 ・臨宅徴収等 1,040件 <li style="padding-left: 2em;">(内訳) 141件(職員により訪問及び電話催告した件数) <li style="padding-left: 2em;">899件(後期高齢者医療保険料収納推進員により訪問した件数) <p>(成果) 後期高齢者医療保険の財源を確保するとともに、未納者の納付を促進し、保険料の負担の公平が図られました。</p>	526

(款) 2 後期高齢者医療広域連合納付金	(項) 1 後期高齢者医療広域連合納付金	(目) 1 後期高齢者医療広域連合納付金	(単位：円)
事業名 (所管課)	支出額	事業の成果	決算書の ページ
後期高齢者医療広域 連合納付金事業 (国民健康保険課)	1,564,898,238	<p>(目的) 後期高齢者医療制度の健全な財政運営を図ります。</p> <p>(対象) 後期高齢者医療広域連合</p> <p>(手段) 高齢者の医療の確保に関する法律第105条に基づき、市が徴収した後期高齢者医療保険料等及び保険基盤安定繰入金を後期高齢者医療広域連合へ納付しました。</p> <p>(成果) 後期高齢者医療制度の健全な財政運営が図られました。</p>	526

(款) 3 諸支出金 (項) 1 償還金及び還付加算金 (目) 1 保険料還付金 (単位：円)

事業名 (所管課)	支出金額	事業の成果	決算書の ページ
保険料還付金事業 (国民健康保険課)	3,353,260	<p>(目的) 後期高齢者医療保険料の適正な収納管理を行います。</p> <p>(対象) 後期高齢者医療保険料の還付が発生し、当該年度に還付ができなかった納付義務者</p> <p>(手段) 過誤納により納め過ぎとなった過年度の後期高齢者医療保険料を還付しました。</p> <p>(成果) 適正な還付を行うことができました。</p>	526

(款) 3 諸支出金 (項) 1 償還金及び還付加算金 (目) 2 還付加算金 (単位：円)

事業名 (所管課)	支出金額	事業の成果	決算書の ページ
保険料還付加算金事業 (国民健康保険課)	58,800	<p>(目的) 後期高齢者医療保険料の適正な収納管理を行います。</p> <p>(対象) 後期高齢者医療保険料の還付に際し、加算金が発生した納付義務者</p> <p>(手段) 後期高齢者医療保険料を還付する際に加算金が生じた場合、還付金と併せて加算金を支払いました。</p> <p>(成果) 適正に加算金を支払うことができました。</p>	526

(款) 3 諸支出金 (項) 2 繰出金 (目) 1 一般会計繰出金 (単位：円)

事業名 (所管課)	支出金額	事業の成果	決算書の ページ
一般会計繰出事業 (国民健康保険課)	3,727,813	<p>(目的) 一般会計へ繰り出します。</p> <p>(対象) 一般会計</p> <p>(手段) 歳入と歳出のそれぞれ実績に基づく差額を算出しました。</p> <p>(成果) 一般会計へ繰り出すことができました。</p>	526

